

武蔵村山市が求める教員像

- ◎子供一人一人を大切にし、向き合うことのできる教師
- ◎子供の心を育てることのできる教師
- ◎向上意欲をもち、職務に励むことのできる教師



武蔵村山市の特色ある教育活動

1 まちづくり学習を全校で実施

- ◎武蔵村山市では、多摩都市モノレールの延伸に合わせた公共交通の再編など計画的にまちづくりを展開
- ◎将来の市を担う子供たちが自分たちの住む市のまちづくりへ参画



- ①自分たちができることを考え、考えたことを実現するために行動する児童・生徒の育成
- ②市や地域に愛着をもつ児童・生徒の育成

4 その他

- ◎全小中学校コミュニティスクール
- ◎全中学校にALT配置、全小学校に派遣

2 多様な教育環境

- ◎日本語学級⇒村山学園（四小）
- ◎難聴・言語障害通級指導学級⇒九小
- ◎中学校情緒固定学級⇒村山学園（二中）
- ◎チャレンジクラス（東京型不登校特例校（校内分教室））⇒三中
- ◎小学校教科担任制⇒大南学園（七小）、八小

3 小中一貫教育の推進

- ◎施設一体型：村山学園（四小・二中）
- ◎施設隣接型：大南学園（七小・四中）
- ◎施設分離型：各中学校区を基盤とした小中連携教育の推進
- ◎小中一貫教育の日を設定



学校数及び
特別支援学級等設置校数

中学校 全5校		
特別支援学級	固定（知的）	2校
	固定（情緒）	1校
特別支援教室（拠点校）		5校 (2校)

小学校 全9校		
特別支援学級	固定（知的）	3校
	固定（情緒）	3校
	通級（難聴）	1校
	通級（言語）	1校
特別支援教室（拠点校）		9校 (3校)
日本語学級		1校